

平成25年度 南アルプス市社会福祉協議会事業報告書

《総務部門》

1 会務の運営

①会議の開催

名 称	内 容	開催回数・日時
正副会長会議	理事会、評議員会に向けて他	6回
理事会・評議員会	第1回 会長・副会長選任苦情解決第三者委員選出	3月25日
	第2回 平成24年度事業報告一般会計決算他	5月29日
	第3回 平成25年度一般会計第1次補正予算・ 規程一部改正	12月20日
	第4回 平成26年度事業計画一般会計予算 事業計画他	H26年 3月20日
監事会	24年度定期監査	5月20日
庁内会議	会長、局長、次長、課長、施設長、所長代理による全体会議	15回
チーム担当者会議	研修チーム会議	3回
苦情解決第三者委員会	25年度の苦情・ヒヤリハット閲覧	1回

②役員の研修、事業等参加協力

名 称	日 時	参 加 者
街頭募金	10月 1日	理事 17名
各地区運動会	9月～10月	理事 19名
市社会福祉大会	11月 24日	理事・監事・評議員 40名
県社会福祉大会	11月 25日	理事・監事・評議員 24名

③会費納入状況 (H26.3.31現在)

地 区	実世帯(戸) (H25.4.1現在)	自治会 加入世帯	会 員 戸 数	金 額 (円)
八 田	2,748	1,994	1,727	1,706,000
白 根	7,310	5,467	4,880	4,765,300
芦 安	166	149	138	138,000
若 草	4,394	2,873	2,615	2,615,000
櫛 形	6,864	5,398	4,759	4,738,600
甲 西	4,650	3,467	3,045	2,992,500
その他			9	9,000
合 計	26,132	19,348	17,173	16,964,400

④職員研修

実施主体	内 容	参加者数
随 時 (市町村職員研修) (山梨県社協)	<ul style="list-style-type: none"> ・「伝える」ではない「伝わる」話し方 ・アイデアを活かす企画力向上 ・災害時のICT利活術 ・実践！爽やかな接遇 ・人事評価を活かした人材育成 ・接遇リーダー ・説明力・説得力 ・納得を生むクレーム対応 ・早わかり！行動特性 ・ファシリテーションを活用したチーム力アップ ・防災セミナー～東日本大震災の教訓を自治体の防災システムに生かすためには～ ・メンタルヘルス職員編 ・メンタルヘルスとコミュニケーション ・リーダーの役割と実践 ・ワークライフバランス ・魅せる資料の作り方（県開放） ・OJTリーダー研修 ・会議能力向上研修 ・職員・パート採用・定着化研修 ・ビジョン・中期経営計画策定研修 ・マネジメント・人材育成研修 ・モチベーションアップ研修 ・市町村社会福祉協議会新会計基準実務セミナー ・社会福祉協議会・社会福祉施設職員会計実務講座（春期課程） ・介護現場向けのリスクマネジメントセミナー ・社会福祉法人経理担当者育成講座 ・「人材」から「人財」へ!!組織戦略がわかるセミナー 	市町村職員研修 21名 県社協研修 23名 1名 1名 3名 3名 2名 延べ54名
	・運転管理者講習	4名

⑤内部研修

研修日	内 容	講 師	参加者数
10月25日	社協会費・共同募金事業提案研修	総務課、地域福祉課	42名
11月27日	精神障害者の対応について	南アルプス市役所福祉総合相談課 中澤桂太氏	15名
2月25日	介護改革・人材育成研究会報告	職員	45名
3月5日	第3次地域福祉活動計画研修会	山梨学院大 竹端寛 先生	47名

⑥福祉バス運行事業

	運行回数（温泉）	乗車人数（温泉）
八田福祉バス	166（48）	2,750（485）
若草福祉バス	206（91）	2,557（467）
計	372（139）	5,307（952）

⑦広報活動（会費・共同募金）

- ・社協だより発行 年2回（7月1日・2月1日） 総配布 21,000部
- ・ボランティアしょうほう「手をつなごう」毎月1日発行 総配布 21,000部
号外「社協雪害救援センター」特集
- ・ホームページ設置 ホームページアドレス (<http://www.minami-alpsshakyo.or.jp>)
- ・マスコットキャラクター「しゃきょん」桃源郷マラソン・福祉イベント出場

⑧福祉大会の開催（会費）

- ・日時 平成25年11月24日（日） 楡形生涯学習センター
参加者350名
- ・内容 表彰 民間社会福祉施設、団体役職員功労表彰 17名
民生委員児童委員功労表彰 6名 社会福祉活動功労 2団体
金品寄附・労力提供 1名
福祉標語・ポスター入賞者 20名 金婚祝い贈呈 33組
公演 「夢老い、夢追い」 南アルプス桃源座

2 指定管理施設の管理・経営

施設名	利用人数		
	会議室貸出等	生きがい通所	合計
白根げんき館	830	2,135	2,965
若草地区ふれあいセンター 下今井, 藤田, 鏡中条, 十日市場	1,736	3,213	4,949
くしがたすこやか八幡館	3,447	0	3,447
楡形社会福祉会館	8,539	1,585	10,124
若草健康センター	12,943	0	12,943
甲西保健福祉センター	9,828	1,821	11,649

《事業部門》

1 地域福祉活動の推進

25年度は合併後10年の節目に当たり、これまで社協が地域住民と共に作り上げてきた地域ネットワークや信頼、実績を基盤にしながら、これまで以上に個々の課題に向き合い、一人ひとりから見える地域の課題に住民と共に取り組み、「誰もが住みよいまちづくり」に向け取り組んできました。また、新たに市から「高齢者相談センター事業」を受託し、コミュニティソーシャルワーカー2名を配置、個人の課題から地域課題へという「点から面」に繋ぐ地域づくりの担当として明確な位置付けができました。この事業によって、市の福祉総合相談課との連携の強化、社協内部の更なる情報共有や研修を実施し、職員としての資質や知識の向上も得られました。

24年度より進めていた「ふくし小委員会」「ふくし井戸端会議」については、市内全地区の民生委員の協力により、6月から11月にかけて各14単位民協で「ふくし小委員会」を開催、多くの課題とその解決方法を議論し、各地区とも住民同士のつながりの重要性や人材育成、話し合いの場の必要性など多くの意見が出されました。この取り組みから、北は八田地区、南は若草北地区を「ふくし小委員会」のモデル地区に選定し3回の学習会を開催しました。また、防災をキーワードに行ってきた人材・ボランティア育成は、2月の雪害救援センターの立ち上げ実施に大きな力となり成果が得られました。

このような実績を踏まえ26年度も引き続き南アルプス市の地域包括ケアを視野に入れた取り組みに向けて、市民と行政、関係機関と共に考え、実行できる体制づくりや個別課題に対する更なる相談体制の充実とそこから繋ぐ地域づくりに取り組んでいきます。

① 職員の質の向上

研修日	内容	参加者
6月26日	民生委員児童委員連絡協議会視察研修会同行 富士根南地区社協活動と小地域福祉ネットワーク活動	4名
7月19日・8月21日 11月29日	平成25年度ボランティア・地域福祉コーディネーター研修会	1名
9月7・8日 2月15・16日	2013年度CSW実践者養成研修	2名
7月17日	食品衛生講習会（フードバンク主催）	1名
10月22日・29日 11月5日・12日	甲斐の国・防災リーダー養成講座	1名
1月10日	ファシリテーション研修	3名
2月2日	山梨県災害関連NPO・ボランティア団体等共同事業研修会	2名
2月27日・3月18日	地域包括支援センター職員研修	2名
3月9日	山梨県社会福祉士実習指導者フォローアップ研修	1名

② 視察研修受入

受け入れ日	研修対象者	研修内容	参加者
6月 3日	藤野地区社会福祉協議会(神奈川県)	サロン活動内容と意見交換	30名
7月～8月	甲西中学校 第2学年	職場体験学習	1名
7月29日	昭和町社会福祉協議会	サロン運営者との意見交換	20名
8月12日	昭和町社会福祉協議会	サロン運営者との意見交換	20名
9月25日	大和市福田北地区民生児童委員(神奈川県)	あったかカードの内容他	40名
11月 6日	島田市市議会経済建設生活常任委員会(静岡県)	樹園・ゆうかり温泉施設管理運営について	7名
12月 3日	地方自治研究機構	ボランティア活動について	4名
3月12日	サントリー本社	サロンについて	2名
合計	8件		124名

③各関係機関の依頼による講師

月 日	内 容	依頼元
4月16日	東日本大震災から学ぶ	秋山区老人クラブ
4月19日	東日本大震災から学ぶ	こま野女性大学
4月21日	藤田区定期総会時、防災寸劇に対する依頼	藤田防災寸劇
5月24日 6月 7日・21日	防災講話	敷島小学校
5月28日	防災出前講座	デイサービスゆうかり
5月31日	防災講演会	南アルプス市消防本部
6月 1日	高齢者疑似体験	芦安小学校
6月 3日	社会福祉協議会の機能と役割	東京家政学院大学
6月 4日	防災について	若草南小学校4年生
6月13日	防災講座	野牛島サロン
6月14日	我が家の防災と減災について	櫛形北小学校
6月19日	防災について	加賀美ふれあいサロン
6月27日・7月2日	高齢者疑似体験・車いす体験	落合小学校
6月28日・7月1日	高齢者疑似体験	豊小学校
6月28日	地域防災の正しい知識と私たちにできること	櫛形愛育会
7月 9日	災害ボランティアセンターについて	防災リーダー養成講座(市危機管理室)
7月10日	災害ボランティアについて	若草小学校

7月25日	防災について	榎原サロン
8月 4日	防災講習会（災害ボランティアセンターについて）	南アルプス市消防団
8月 9日・8月19日	県地域包括ケア推進事業研修会（峡東・峡南保健所）	県福祉保健部長寿社会課
8月16日	交流会講演（怪談等）	地域交流拠点しゃきよんの家
8月23日	防災講演会	地域交流拠点しゃきよんの家
8月26日	防災に対する意識を高めるための心構え	櫛形中学校
9月 1日	避難所運営について	藤田区・浅原区
10月 6日	御勅使川旧堤防国指定10周年記念シンポジウムにて（防災講座）	市教育委員会
10月 5日	生活困りごと相談会派遣	市福祉総合相談課
10月11日	高齢者疑似体験	白根東小学校
10月17日	今、ここに住む私たちへの、命を守るメッセージ（防災の話）	若草南小学校
10月19日	地震災害時に身を守るということ 災害時の地域の連携の大切さ	八田小学校
10月25日・11月1日	高齢者疑似体験	甲西中学校
11月12日・18日	総合的な学習の時間「生き方・福祉」 高齢者疑似体験	若草中学校
11月21日	被災地の避難所について	芦安地区
11月26日	総合的な学習の時間「心のバリアフリー」 視覚障害者疑似体験	白根飯野小学校
12月 4日	災害時の福祉施設の動きについて	市デイケア部会
12月 6日	ソーシャルワークセミナー実践報告	山梨県立大学地域研究交流センター
12月11日	高齢者疑似体験	八田小学校
12月17日	我が家の減災対策	青少年育成芦安地区民会議
1月22日・2月26日	サポートリーダー研修（サロン説明）	南アルプス市
1月25日	防災マップについて	上高砂区
1月28日	総合的な学習の時間「高齢者福祉について学ぶ」	白根東小学校
2月 7日	東日本大震災について	落合小学校 5年生と保護者

2月10日	総合的な学習の時間（障害者・車椅子体験）	白根東小学校
2月12日	各種ボランティア説明 CSW説明	ケアマネ部会
2月14日	サロンについて	百々5区
2月24日	東日本大震災に学ぶ	市生活研究グループ
2月28日	東日本大震災から学ぶ ～被災地の動き～	若草地区民生委員
3月4日	生きがい対策と社会参画	寿衣の会（サロン）
	災害時の避難運営訓練HUG支援	南アルプス市

④相談援助実習生受入

学 校 名	受け入れ期間	人 数
山梨県立大学【3年】	8月9日～9月11日（24日間）	2名
山梨県立大学【2年】	10月28日・11月11日・18日・25日	80名
山梨県立大学【3年】	1月21日	1名
計		83名

⑤ふれあい生き生きサロン（会費・共同募金）

サロン助成金対象 57サロン
研修会の開催 2回 100名

●高齢者サロン

開催箇所数	55箇所
開催回数	771回
参加者延べ人数	13,374名

●子育てサロン

開催箇所数	2箇所
開催回数	24回
参加者延べ人数	437名

⑥福祉運動会（補助金・共同募金・会費）

地 区	開 催 日	会 場	参加者数
八田地区	10月12日	すぱーく八田	300名
白根地区	10月16日	すぱーく白根	400名
芦安地区	9月14日	芦安小学校校庭	300名
若草地区	10月21日	若草体育館	350名
楡形地区	10月11日	楡形総合体育館	300名
甲西地区	10月26日	甲西体育センター	300名
合 計			1,950名

⑦福祉機器等貸し出し事業（会費）

- ・ 車椅子車両 227件
- ・ 車椅子 83件
- ・ 高齢者疑似体験セット 3件

2 在宅福祉活動の推進

① 社協独自事業

●おやつサービス（会費）

80歳以上のひとり暮らし高齢者等に手づくりおやつを配食し安否確認

実施回数	80回	延べ利用人数	8,119名
------	-----	--------	--------

●通院サービス（補助金）

おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者等で通院手段のないもの（非課税世帯）

登録者数	45名	延べ利用人数	815名
------	-----	--------	------

② 介護福祉課委託事業

●生きがい活動支援通所事業（介護保険認定外で虚弱高齢者を対象）

	実施回数	延べ利用数	備考
八田地区	146	1,040	1箇所
白根地区	217	2,135	1箇所
芦安地区	45	345	1箇所
若草地区	276	3,213	3箇所
楡形地区	216	1,585	1箇所
甲西地区	214	1,821	1箇所
計	1,114	10,139	8箇所

●食の自立支援事業（おおむね65歳以上虚弱一人暮らし高齢者）

	延べ利用人数	延べ利用食数	備考
計	994	16,846	365日毎日型

●芦安通院サービス事業（おおむね65歳以上で通院手段の無い者）

登録者数	37	延べ利用人数	349
------	----	--------	-----

●介護者交流事業 在宅で高齢者や障害者を介護している方の交流の機会

開催日	会場・内容	参加者数
12月16日・1月15日	リフレッシュ・交流会(温泉)	32名
3月7日・3月12日	介護技術教室・交流会	11名
計		43名

●生きがいと健康づくり講座

講座名	回数	延べ参加者数
絵手紙教室（楡形）	9回	170名
絵手紙教室（若草）	10回	167名
民踊教室	10回	274名
カラオケ教室	10回	184名
フラダンス教室	9回	256名
健康料理教室	10回	363名
発表会（当日参加者数）	1回	130名
合計 5講座・6教室・発表会	59回	1,544名

●軽度生活援助事業

延べ利用者数	538名	延べ利用回数	3,365回	延べ派遣時間	4,050時間
--------	------	--------	--------	--------	---------

3 援護対策事業（補助・委託等）

●補助・委託等

生活福祉資金利子補給事業		0件		
居室整備資金利子補給事業		0件		
社会福祉金庫貸付事業	貸付	8件	499,000円	
	償還	延べ 63件	625,300円	
生活福祉資金貸付事業		1件		
居室整備資金貸付事業		0件		

4 啓発事業

ボランティアじょうほうの発行（会費・共同募金）広報活動に含まれる

ボランティアじょうほう「手をつなごう」 毎月発行 新聞折り込み 20,700部
市内情報誌配布 73ヶ所 市内ボランティアボード 22ヶ所

5 相談事業

①高齢者相談センター事業（委託） 新規相談件数 276件

相談内容	件数	相談内容	件数
医療疾患	9	成年後見制度	1
家族調整	9	認知症関係	9
介護保険利用	7	発達障害関係	0
介護方法	5	福祉サービス	14
介護予防	2	福祉用具	3
虐待（高齢者）	0	クレーム	5
虐待（児童）	1	DV相談	1
虐待（障害者）	0	ケアマネ紹介	0
近隣トラブル	15	日常生活自立支援	1
経済・生活	124	社協サービス申請	33

施設入所	2	その他	13
障害者相談支援	6		
情緒的支援	16		

※継続相談支援件数 186件

②結婚相談 (会費)

相談日毎月 1日 (1月を除く)

9:00~15:00 18:30~20:30

定例会毎月15日 (15日が休日の場合は週明けの平日実施)

相談開設回数11回 相談件数 217件 成婚件数 7件

中央市・南アルプス市ふれあいバーベキュー 8月31日 2名参加

③一次相談 相談件数 698件

(高齢者相談センター・成年後見センター実績を含む)

相談内容	件数	相談内容	件数
医療疾患	9	成年後見制度	35
家族調整	11	認知症関係	17
介護保険利用	19	発達障害関係	0
介護方法	7	福祉サービス	27
介護予防	2	福祉用具	8
虐待(高齢者)	0	クレーム	13
虐待(児童)	1	DV相談	1
虐待(障害者)	0	ケアマネ紹介	0
近隣トラブル	18	日常生活自立支援	22
経済・生活	193	社協サービス申請	86
施設入所	4	その他	56
障害者相談支援	13	ボランティア・サロン	142
情緒的支援	14		

6 ボランティア事業(補助金・会費・共同募金)

社協把握ボランティア団体数 98団体(平成26年3月31日現在)

うち社協が活動費を助成しているボランティア団体 31団体

内訳(10,000円 2団体 20,000円 29団体)

①ボランティア事業

事業名	開催日 回数等	延べ参加者数
夏休みボランティアスクール	8月7日8日9日12日	136名
環境ボランティアスクール	8月19日	47名
ボランティア団体助成金説明会	3月14日	55団体
サロンボランティア研修	2回	100名
おやつボランティア研修	6回	113名
ボランティア交流会	2月22日	122名
花植えゴミ拾いボランティア活動	奇数月にゴミ拾い 春、秋に花植え	140名
ボランティアセンター利用状況	4月~3月31日	1,521名

男性ボランティア定例会	毎月1回	120名
女性ボランティア定例会	毎月1回	120名
話し相手ボランティア定例会	毎月1回	156名
ボランティア相談日の開設	毎週1回	10名
ボランティア調整件数	毎月3回	295件
ボランティアフォローアップ研修	年1回 3団体	50名
福祉ボランティア活動	12回	1,350名
ボランティア個人登録数	通年	20名
地域発見ボランティア養成講座	6月17日・21日・22日 10月17日・24日	48名
男性ボランティア養成講座	3月17日・19日	17名

② 福祉標語・ポスターの募集（共同募金）

標語 1,902点 ポスター 352点
 特選各1点・入選各3点・佳作各6点 福祉大会にて表彰

③ 防災ボランティア育成・啓発活動

事業名	開催日	延べ参加者数
災害防災ボランティア養成講座	8月1日・3日・10日	124名
災害・防災ボランティア地区連絡会 全体会	5月16日	41名
災害・防災ボランティア地区連絡会 役員会	10回	90名
防災ボランティア意識啓発活動	1月19日	42名
防災訓練職員派遣（1地区）	9月1日	80名
防災訓練時パネル・防災用具貸出	8月25日、9月1日、 11月3日、11月9日、 10日、3月9日	6地区
防災ボランティア寸劇披露 1カ所	4月21日	50名
防災小地域出前講座	22個所	716名
学校防災出前講座	6校	2,590名
災害ボランティアセンター設置運営講座	2月7日	57名
社協職員災害防災訓練	9月1日	40名
災害・防災ボランティア地区連絡会 勉強会	10月22日	30名
雪害救援センター	2月18日～23日	441名

7 各種団体等との連携

① 市老人クラブ連合会事務局

・正副会長会議 12回 理事会 12回 女性委員会 2回

市老人クラブ連合会事業

・ゲートボール大会・グランドゴルフ大会・囲碁大会・講演会・作品展・芸能発表会
 ・理事県内研修・女性リーダー研修・単位クラブリーダー研修会・単位クラブリーダースポーツ交流会

② 山梨県共同募金会南アルプス市支会事務局

●配分金事業

事業名	事業内容	配分額(円)
地域社会福祉事業	福祉標語、ポスターの募集・ボランティア団体育成事業	726,000
地域における防災・減災のまちづくり事業	地域への防災・減災の啓発活動など	300,000
みんなで地域をよくする事業	一次相談事業・ふくし小委員会	400,000
あったかサービス事業	ふれあい生き生きサロン団体支援	900,000
市町村社協地域福祉活動事業	南アルプス市社協だよりボランティアだより発行地域福祉活動計画策定	3,400,000
ボランティア活動事業	ボランティア養成講座・ボランティアセンター事業	100,000
福祉運動会事業	福祉運動会6地区開催	600,000
ふれあい広場事業	在家塚スポーツ公園トイレ改修事業	300,000
地域特別事業	芦安地区畳修理(未実施) 地域自主活動助成金	(△175,000) 425,000
歳末たすけあい事業	はーとふれあい祭り	100,000
計		7,076,000

●歳末たすけあい事業

はーとふれあい祭り(在宅障害児者対象) 平成25年10月19日(土)

場所 すぱーく白根

参加者 500名

内容 みだい幼稚園マーチングバンド、巨摩高校ブラスバンド、フリーマーケット、障害者授産施設の販売、など

●街頭募金活動

10月1日(火) 社協理事・ボランティア・職員により市内9カ所において実施

10月6日(日) 福祉施設利用者・白根巨摩中学校生徒・職員において実施

8 地域交流拠点事業(しゃきよんの家下町)

① 来所者数

種 別	延人数(団体数)	備 考
視察団体	7団体	延べ団体数
昼食提供者	270名	延べ人数
来所者数	2,264人	(デイ利用者は除く)
コミュニティーカフェ(通所介護予防事業)	60名	延べ人数 9月から木・金曜日開始
学生実習受け入れ	4人	インターンシップ 2人 社会福祉士実習 2人

② 拠点貸出

内 容	貸出回数	備 考
消しゴムはんこ教室	2回	延べ 2名参加
折り紙教室	2回	延べ 2名参加
囲碁クラブ	24回	延べ 96名参加
がん悩み相談	11回	延べ 38名参加

③ 学習会・体験・講演会(イベント)

事 業 名	開催回数	延参加人数	備 考
甲州弁講座	1回	14人	
映画鑑賞	11回	120人	
笑いヨガ・ゆる体操	11回	115人	
音楽関係講座	10回	123人	
懐かしの映画館	14回	87人	
教養講座	7回	63人	歴史、栄養、詐欺、 防災、認知症 等
戦争体験講話	1回	12人	
怪談	1回	8人	
子育てサロンとの交流	2回	31人	
美容講座	1回	10人	メイク

④ 外部団体への職員派遣

開 催 日	内 容	依 頼 元
4月21日	高齢者講座	穴山の杜
5月18日	高齢者講座	曲輪田サロン
6月 2日	高齢者講座	桃園サロン
9月15日	高齢者講座	穴山の杜
9月21日	高齢者講座	中八幡サロン

⑤ 地域との連携

会議名	開催日	参加者数	備考
地域福祉会議	9月18日 3月19日	延べ19人	民生委員、町内 会長、行政及び 社協関係者

⑥ コミュニティカフェ(通所型介護予防事業)

開催日数	実開催日	対象者人数		一般参加者		備考
		実数	延べ数	実数	延べ数	
60日	38日	6人	60人	21人	61人	9月に市から受託

9 成年後見センター

成年後見センターは地域福祉課で行っていた業務を発展させ、地域の権利擁護の一端を担うために、4月1日に開設となりました。主たる業務として、判断能力は低下しているが、契約能力がある方が対象となる「日常生活自立支援事業」とご本人に代わって契約行為や財産管理を行い、ご本人の生活を支える「成年後見」を行ってきました。

また、今後も権利擁護の視点を持った方を地域に増やすために研修会等を通じて、啓発活動を行い地域や専門職との連携強化を図っていきます。

① 職員の質の向上

内容	日程	場所・主催者等
日常生活自立支援事業専門員 実践研修	7月23日 24日	東京・全社協灘尾ホール
成年後見制度に関する研修会	8月 4日	山梨県社会福祉士会
市民後見人育成事業への取組み	9月 5日	東京・リーガルサポート
法テラス権利擁護学習会	10月17日	法テラス
日常生活自立支援事業について	H26 3月 6日	山梨県社会福祉士会

② 委員会関係

委員会名	回数	備考
成年後見センター運営委員会	3回	センターの方向性等の検討
日常生活自立支援事業推進委員会	3回	事例等通じての検討・運営委員会への提言
後見業務検討委員会	5回	後見受任の可否・支援内容等の検討

③ 視察受け入れ・研修依頼関係

受け入れ先	日 程	対象者・人数等
成人学級	8月 3日	南アルプス市聴覚障害者協会 20名
愛川町社会福祉協議会	11月13日	社協理事・役員 15名
県立大学市民後見講座	H26 3月15日	県内の後見に関心がある方 40名

④ 地域人材の育成・啓発活動等

内 容	日 程	説 明
地区民協への説明	4月～ 5月	市総合相談課・社協地域福祉課 と地区民協での後見センターに ついての説明 14か所
ケアマネジャー研修会・地域 資源を知ろう	7月	市総合総相談課・障害者相談セ ンターと共催 市内介護保険事業所等
日常生活自立支援事業生活支 援員養成講座	11月27日 12月 4日	事前説明 11月7日 意思の確認等 12月10・11日 同行訪問平成26年1月から
成年後見市民講座入門編	26年 2月19日 2月26日	市と共催にて 各種相談員・前民生委員・地域 の方等

⑤ 日常生活自立支援事業契約件数推移（福祉サービス利用援助事業・県委託事業）

平成25年度契約件数	16件	認知6 知的5 精神5
平成25年度終了件数	1件	認知1
実契約数	61件	認知18 知的23 精神18 その他2
延べ相談支援回数	2,250回	担当者会議含む

⑥ 法人後見関係受任件数推移

平成25年度受任件数	4件	後見類型3 保佐類型1
平成25年度終了件数(死亡)	2件	後見類型
実契約数	7件	後見6 保佐1
延べ相談支援回数	663回	担当者会議含む

⑦ 新規相談 66件 ・後見関係36件（うち申し立て支援関係7件）
・日常生活自立支援関係30件

10 主任介護支援専門員設置事業

南アルプス市役所 地域包括支援センターへ主任介護支援専門員 1名派遣
(人件費受託：5,000,000円)

11 養護老人ホーム慈恵寮の運営（指定管理）

25年度は入所者のできることに着目し、意欲向上を図る個別支援計画を作成・実践・評価してきました。専門部署との連携の強化により情報の共有が得られ、早期対応、入所者にあっただきめ細かいサービスの提供を実施するとともに、月1回の全体の話し合いの場（入所者と職員）の活性化や人前ではいえない入所者の声を聴く意見箱の活用の周知とその意見を取り入れ「自分たちの施設」ということを更に意識していただけるよう心掛けて支援してきました。

入所者の高齢化により外出が難しい状況の為、多数の団体との寮内での交流や25年度から健康体操・舞踊レク・ゆる体操のチラシを柿平地区に配布し、入所者と共に体操を実施したことで地域への還元と交流の相乗効果も得られている状況です。

この他、緊急一時保護者の受け入れ、障害者の社会参加のための相談、支援なども行ってまいりました。

施設の老朽化や入所者の減少、要介護状態の入所者の増加など大きな課題もありますが、26年度も施設のPRとコスト削減に努めるとともに市や地域住民・社協の各課や関係機関との連携を深め、入所者がいきいきと自分らしく生活ができ、持っている力を十分に引き出せるよう支援しながら施設管理を行ってまいります。

① 現況（平成26年3月31日現在）入所者数 39名（50名定員）

・月別入所者数（H25.4～H26.3）

4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
42名	42名	42名	40名	40名	39名	39名	42名	42名	42名	40名	40名

- ・職員数 13名 施設長1 係長兼生活相談員1 生活相談員1
栄養士兼支援員1 看護師1 支援員7 相談役1
- ・学生実習受け入れ 2名（県立大学 2名）
- ・福祉体験事業 1名（延べ2日）
- ・施設内研修 3回
- ・施設職員研修 13回
- ・市町村職員研修 1名
- ・意見箱への投書 12回

② 主な実施行事

月 日	事業内容	月 日	事業内容
4月 2日 4日 25日	大法師山さくら祭り参加 慈恵寮でのお花見 救命救急研修	10月 20日 11日 22日 27日	カラオケと踊りボランティアとの交流 櫛形福祉運動会参加 交流運動会（あやめいきいきクラブ・中央保育園児・近隣住民） トラック協会婦人部との交流
5月 5日 14日	アヤメフェア バーベキュー大会	11月 1日 7日 9日 14日 18日 17日 28日	櫛形文化祭出品 秋レク（イオンでお買い物と映画鑑賞） 柿平子供クラブの落ち葉掃きその後交流会 秋レク（動物園） 秋レク（花鳥園） やきいも大会 秋せつ子カラオケ教室
6月 4日 13日 23日	体協舞踊部の慰問 さくらんぼ狩り 避難訓練（地震想定） 柿平第2町内会と合同で実施	12月 5日 6日 19日 25日	避難訓練（非常食を食べよう） メフォスと合同で実施 秋の図書会参加（櫛形図書館） 誕生会・忘年会 そばうち慰問（山田亭）
7月 3日 ～ 9日 25日	買い物レクリエーション （オギノリバーシティにて買い物と食事） 納涼会 柿平子どもクラブボランティアで参加	1月 7日 14日 21日 1月 8日～ 28日	新年会、フォークダンス慰問 柿平地区のどんど焼き参加 櫛形舞踊慰問 外出レク（あなたの希望かなえます）
8月 13日 23日	柿平盆踊りへ参加 そばうち慰問（山田亭）	2月 16日 3月 6日 9日 13日 27日	分館祭り（掲示のみ） 寮内買い物 避難訓練（消火訓練）櫛形分団第1市団協力 不老園見学 誕生日会
9月 1日 10日 13日 19日 26日 28日	参集訓練（慈恵寮集合後本所へ参集） シンガーソングライターと交流 お花ボランティア来寮 夜間避難訓練 ぶどう狩り いきいきやまなしねんりんピックにて手芸品販売		

※ 誕生会は3ヶ月ごとに実施 12月は忘年会と誕生会を一緒に実施しています

《介護保険部門》

1 居宅介護支援事業（ケアマネジメント）

介護認定を受けた方の状況に応じて、利用者主体の介護計画（ケアプラン）作成を行っています。年々利用者を取り巻く生活環境が複雑・多様化しており、利用者ひとりひとりに関わるカンファレンスや担当者会議などの開催数も増えて、特定事業所としての質も求められてきています。

平成25年度も特定事業所として専門職の質を上げるための研修や、職員間でのスーパービジョンに力を入れ、利用者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活が送れる為のケアマネジメントの展開を、市福祉総合相談課や地域包括支援センターと連携しすすめてまいりました。

- ・相談依頼 57件（うち新規利用38件）
- ・継続相談 86件（介護保険請求なし）
- ・カンファレンス・担当者会議 380件

① 介護保険

介護度	年間利用者数 (延べ)	月平均件数 (小数点以下四捨五入)
要介護1	520	43
要介護2	677	56
要介護3	505	42
要介護4	394	33
要介護5	141	12
介護認定結果待ち	33	3
合計	2,270	189

② 介護予防

介護度	年間利用者数 (延べ)	月平均件数
要支援1	24	2
要支援2	164	14
合計	188	16

③ 研修

名称	回数
県・南アルプス市主催	24回
県介護支援専門員協会主催	5回
課内研修・自主研修	27回
縣市町村職員研修	1回
社協内研修	2回

2 通所介護事業（デイサービス）

平成25年度は、平成24年度の法改正の2年目に当たり、実績が伸びず、大変厳しい年でした。その中で、デイサービスゆうかりでは、平成23年度から特化してきた、「介護予防の機能訓練の歩行浴指導」に介護予防運動指導員の配置を強化し、訓練を希望する利用者は増加しました。また自主事業としての日帰り行楽は大勢の利用者・ご家族の参加を頂き好評で26年度も継続いたします。

また、デイサービスセンターわかくさでは、「職員の人員体制」と「職員の介護技術」の両面からの充実を図り、困難事例を積極的に受け入れ、利用者のニーズに応えながら安全で安心できるサービスの提供に努めてきました。

デイサービスしゃきよんの家下町は、市からの受託事業「通所型介護予防事業」にも取り組み、柔軟に利用者の受け入れを行い前年度より2倍の成果を生むことができました。

26年度も、3か所のデイサービスそれぞれの特徴を活かし、「利用者主体のサービス提供」という基本方針を大切に職員一丸となって信頼されるデイサービスの運営に取り組んでまいります。

① 利用状況

事業所名	定員	年間開設日数	1日平均利用者数	延べ利用者数
デイわかくさ	30	309	19.3	5,959
デイゆうかり	30	309	24.2	7,481
しゃきよんの家下町	10	257	5.9	1,525

② 介護度別利用者

事業所	要支援1		要支援2		介護1		介護2		介護3		介護4		介護5	
	実	延べ	実	延べ	実	延べ	実	延べ	実	延べ	実	延べ	実	延べ
デイわかくさ	8	23	16	82	100	957	144	1,559	107	1,173	115	1,452	58	713
デイゆうかり	45	183	150	1,012	237	1,944	207	2,113	112	1,502	47	344	44	383
しゃきよんの家下町	12	47	67	440	63	419	40	387	13	91	14	100	11	41
合計	65	253	233	1,534	400	3,320	391	4,059	232	2,766	176	1,896	113	1,137

③ 年間の主な行事

- ・お花見会 ・保育園児との交流 ・夏祭り ・おやつづくり ・紅葉狩り
- ・クリスマス会 ・節分会 ・誕生会 ・学童との防災訓練 ・地域住民の交流
- ・福祉運動会への参加 ・日帰り行楽（自主事業）

④ ボランティア協力状況

デイ名	定期的なボランティア数	訪問ボランティア団体数	訪問ボランティア回数
デイわかくさ	延べ 465人	15	62
デイゆうかり	延べ 100人	15	70
しゃきよんの家下町	延べ 537人	1(ほか個人)	535

⑤ 研修会

研修名	内 容	参加者数
市町村職員研修	伝えるではない伝わる話し方・ファシリテーション・クレーム対応 他	11名
介護職員テーマ別研修	トランスファー・レクリエーション技術他	6名
山梨県老人福祉施設協議会	富山型デイサービスって…	2名
感染症対策講座	レジオネラ感染症・結核・食品衛生 他	3名
南アルプス市 事業所部会研修	全体研修（権利擁護について 他）通所部会研修会（災害について）、小規模部会（認知症 他）	各2名～8名
県社会福祉士会研修	社会福祉士実習受入研修、ネットワーク研修	3名
市主催 認知症講座	認知症セミナー	3名
普通救命講習 I	普通救命講習	2名

⑥ 実習受け入れ

白根高校インターンシップ	2名	県立大学 社会福祉士実習	2名
若草中学校 職場体験	1名	若草小3年生 社会科見学	97名
山梨英和大学	1名		

3 訪問介護事業（ホームヘルパー派遣）

高齢者や障害者が住み慣れた地域で、安心してその人らしい生活が送れるよう、介護保険・障害者総合支援法・移動支援事業を法令遵守のもとホームヘルプサービスを実施しています。利用者の「自立支援」と「生活の質の向上」に向けたサービス提供を目標に、ヘルパー研修等にも積極的に参加し資質の向上に努めてまいりました。

介護保険サービスに加え多様なニーズに対応できる介護保険制度外サービスも実施しています。また、さまざまな移動に制約を抱えた人に福祉車両を使い移動手段や外出の機会を提供することで、地域の課題解決を図る手段のひとつとして福祉有償運送事業を実施しています。

これからも関係機関との連携の下、利用者の毎日の生活を支える「利用者に寄り添う介護」をモットーに利用者・家族から選ばれる事業所として頑張っていきたいと思っております。

① 介護保険事業

サービス提供日数	利用契約者	1日平均利用者数	延べ利用回数
365日	125人	36.5人	13,327回

② 障害者総合支援事業

サービス提供日数	利用契約者	一日平均利用者数	延べ利用回数
365日	74人	28.8人	10,514回

③ 地域生活支援事業（外出支援）

利用契約者数	延べ派遣回数
29人	537回

④ 研修会

研修名	内 容 ()内は参加人数	参加者数
事業所内部研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・普通救命講習会 (37) ・ヘルパー倫理、接遇、マニュアルについて (39) ・脳血管障害とワーファリンについて (39) ・感染症と食中毒について (39) ・認知症について (39) 	193名
市訪問部会研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・アロマセラピー(香りによる癒しの効果について)(11) ・メンタルヘルス講座 (15) 	26名
県ホームヘルパー研修会	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者を狙う悪徳商法の手口と対処法 (6) 	6名
全国ホームヘルパー中央研修	<ul style="list-style-type: none"> ・認知症の疾患別対応について ・ストーマと褥瘡の処置について ・訪問介護課としての課題と解決方法 	2名
専門研修	<ul style="list-style-type: none"> ・福祉有償運送研修 (4) ・同行援護研修、応用編 (7) ・サービス提供責任者研修 (2) 	13名
市町村職員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・メンタルヘルスとコミュニケーション ・人事評価を活かした人材育成 ・ワークバランス ・早わかり！行動特性 	4名
介護福祉士会	<ul style="list-style-type: none"> ・自分を知り、人を知る (5) ・レビー小体認知症 (2) ・介護福祉士実習指導者講習会 (1) ・関東甲信越ブロック研修会 (6) 	14名
福祉・介護人材支援研修	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスマナー研修 ・接遇能力向上研修・傾聴能力向上研修 	3名
南アルプス市介護サービス事業所連絡会	<ul style="list-style-type: none"> ・精神疾患について(5) 	5名
県内研修	<ul style="list-style-type: none"> ・三好春樹後援会「命より金」の日本で介護すること 	2名
介護合同セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・組織が活性化する人材育成を 	6名
難病患者等ホームヘルパー養成研修	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎課程 1 	3名
事業者支援セミナー	<ul style="list-style-type: none"> ・介護事故トラブルへのリスクマネジメント 	2名

⑤ 講師・助手派遣

介護職員初任者研修 演習助手派遣実施

⑥ 訪問介護実習等の受け入れ

4校 12名

- ・北杜高校 2級ヘルパー 3名
- ・帝京福祉専門学校 5名
- ・優和福祉専門学校 3名
- ・山梨県立大学 1名